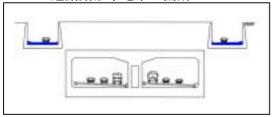
振動の影響(ジャンクション・インターチェンジ周辺)

連絡路での影響

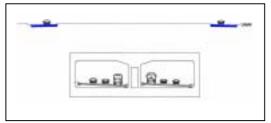
連絡路を自動車が走行する際の振動の影響が生じる可能性がありますが、道路からの距離で減衰します。

また、橋梁の継ぎ目において、自動車の走行時の衝撃で、振動の影響が生じる可能性があります。

連絡路が半地下の箇所



連絡路が地表の箇所



連絡路が高架の箇所

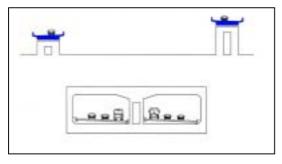


図 連絡路のイメージ

振動対策の例

自動車の走行により発生する振動を小さくする対策としては、橋の継ぎ目を無くした"ノージョイント"や、"連続桁"の採用などの振動対策が考えられます。

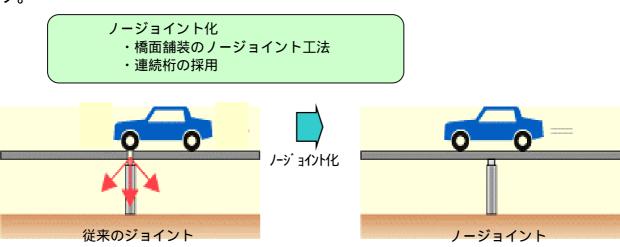


図 ノージョイント化による振動対策